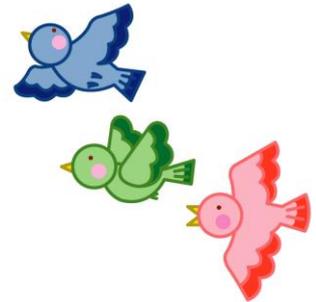


## ネット回線契約をすれば「引越し代金無料」と言われ 契約したが代金を請求された。

### 【相談事例・1】

「弊社指定のインターネット回線を新規に申し込んだお客様は引越し代金無料」という引越業者をネットで見つけた。引越し後、指定のインターネット回線の契約を断った。引越業者は回線を引かないなら引越代金として8万円支払えと言う。しかし他社の引越し見積もりは2万円弱だったので、金額に納得がいかない。(20代、女性)



★ ★★ ★★ ★★ ★★ ★★ ★★ ★★ ★★ ★★  
★**無料をうたい文句にした契約にはトラブルがつきものです。**  
★**無料になる条件をよく確認する必要があります。**

★ ★★ ★★ ★★ ★★ ★★ ★★ ★★ ★★ ★★

《アドバイス》 インターネット回線申込みと引越しをセットにし、「引越し0円」「代金大幅値引き」をうたう引越業者が増えています。引越業者は通信会社の代理店から販売促進費を貰うことで引越代金を無料にしたり、大幅値引きをしたりしています。しかし引越し先の賃貸アパートで家主から回線工事が許可されなかったり、何カ月も回線工事がされずに、やむを得ず他社の回線を頼ってしまった場合などにより、引越代金を請求されトラブルになります。また、引越し自体の見積もりを取っていない為、請求額が高額過ぎると言う不満になります。引越代金無料という言葉に飛びつくのではなく、慎重に行動しましょう。

この事例では、すでに引越しを済ませているため、引越し代金は払う必要があると思われます。その金額は引越しの量や距離などにより異なります。引越業者とよく話し合しましょう。

(東京都ホームページ・東京くらしWEBより引用)

「ゼロ円引越」「〇〇円をキャッシュバック」といった内容は慎重に！！  
不安な場合、おかしいと思ったら、消費生活センターにご相談ください。



# 周囲の見守りで高齢者被害を防ごう！

## ●被害の早期発見のための見守りチェックリスト

高齢者のお家を訪問した際には、ちょっとした変化も気に留めましょう。

- 見慣れない、聞きなれない名前の人が出入りしている様子がある。
- 新たにリフォームした跡がある。
- 訪問中に業者が訪ねてくる。
- 見慣れない段ボールなどがある、不自然に積まれている。
- 急にケチになった。(必要な買い物や支出を控える様子がある)
- 生活用品などが新しいものになっている。(浄水器、布団など)
- 金融関連のパンフレットや送付物が置いてある。

- ・1つでも当てはまったら要注意！！
- ・困ったときは、消費生活センターへご相談ください。  
家族や周囲の方も相談することができます。



### 見守りで聞き取りする際の3か条

- ・高齢者の自尊心やプライバシーに配慮し、易しい言葉でゆっくりと話をする。
- ・被害にあっていると率直に伝えず、相談してみたらという程度に軽く促す。
- ・被害にあうことは恥ずかしいことではないこと。伝えることが被害の拡大防止につながる。

## 八王子市消費生活センター

相談受付日時：月～土曜日（祝日・年末年始を除く）  
午前9時～午後4時30分

（相談専用電話）042-631-5455

\*相談は無料、秘密は厳守します。

\*土曜日にお越しの際は、事前に電話連絡をお願いします。

八王子市消費生活センター

〒192-0082 東町5-6 クリエイトホール 地下1階  
☎631-5456 FAX643-0025

